

SELF-HOSTING

プッシュリレーの設定

ヘルプセンターで表示:
<https://bitwarden.com/help/configure-push-relay/>

プッシュリレーの設定

デフォルトでは、セルフホスティングのBitwardenサーバーは、Bitwardenのプッシュリレーサービス (<https://push.bitwarden.com>) と通信するように設定されています。オプションで、独自のプッシュ・リレー・サービスをサーバーに設定したり、プッシュ・リレーを完全に無効にしたりすることもできます。

⚠ Warning

プッシュ・リレーを無効にすると、モバイル・アプリが自動的に同期されなくなるが、ユーザーが保管庫を手動で同期することはできる。

プッシュ中継サービスの変更

独自のプッシュ・リレー・サービスでサーバーを設定するには：

1. `./bwdata/docker/global.env` を開く。
2. `globalSettings__pushRelayBaseUri=` にプッシュ・リレー・サービスのURIを指定します。
3. `./bitwarden.sh restart` を実行して変更を適用します。

プッシュリレーを無効にする

標準サーバーのインストールでプッシュリレーを無効にする：

1. `./bwdata/config.yml` を開く。
2. `push_notifications: true` 属性を `false` に変更する。
3. `./bitwarden.sh rebuild` を実行して変更を適用します。

オフラインおよび手動でサーバーを設置する場合、プッシュリレーを無効にする：

1. `./bwdata/env/global.override.env` を開きます。
2. `globalSettings__pushRelayBaseUri=` (この変数は空白にしてください) という行を追加します。
3. Bitwarden を再起動して変更を適用します。